

団体の紹介

『けやきの会』では施設の中にボランティアを中心とした、小中高の学校生徒の体験や交流の場をもうけています。障がいをもった本人や家族の障がい者福祉への理解と支援を拡げていて、活動目的は下の3つを掲げています。

1. 障害者が主人公の施設
2. 関係者がみんなで話し合い、運営する心の通い合う施設
3. 地域と共に育ち、共に生きる施設



この団体の歩み



- S58.4 知立市の委託を受けて「けやきの作業所」開設
- H5.5 社会福祉法人「けやきの会」設立
- H5.7 心身障がい者総合福祉施設けやきの家を建設
- H6.4 第一種社会福祉事業 知的障がい者通所授産施設けやき作業所を実施
公益事業 心身障害者（児）更生・療育事業の実施
- H14.10 公益事業 重症心身障害児（者）通園事業B型の実施
- H15.4 知的障がい者地域生活援助事業 ケアホームけやき太陽
- H18.10 障がい者自立支援法により、第二種社会福祉事業へ制度移行
- H20.10 障がい者自立支援法により、就労継続支援A型、B型を実施
- H21.4 障がい者自立支援法により、けやき作業所を障害福祉サービス多機能型事業所に移行
- H21.9 障がい者自立支援法により、共同生活介護事業を実施
- H22.7 知立市地域生活支援事業実施要綱により、日中一時支援事業を開始

今までの活動内容と今後の課題

『けやきの会』の活動として、市民や民間団体のボランティア体験希望者の率先した受け入れや、一般企業に雇用されている障がい者のボランティア希望者の率先した受け入れなどを行っております。また、就労支援として一般企業への障がい者の体験就労のお願いも行っています。

具体的には、障がい者の働く場、障がい者の憩いの場を提供して、パン・クッキーの製造販売・ふきん・縫製品の製造販売・工場部品の組み立てを行っております。

27年間も活動しているので、日々の活動や法人の事業や行事の参加を通じて、市民の理解と共感が広がっています。


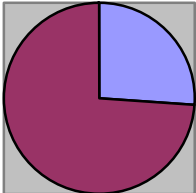
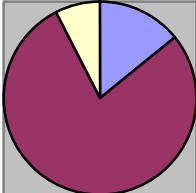
知的障がい者から重症心身障がい者まで、障がい者への仕事の提供、生活支援などを通じて、就労意欲や能力、活動意欲、生活面での自立度合いが向上してきています。

事業規模が大きくなることに応じた人材の育成が難しく、障がい者に提供する仕事の減少、企業より提供される仕事の減少が心配です。事業を維持し、発展させていくための補助金の単価アップや、法人の経営基盤を強化するための自己資金作りや人材の確保といった課題もあります。

県へのメッセージ



調査結果の公開とその活用方法について、是非教えていただきたい。
このようなサイトがあるのを知らなかったなので、告知をお願いしたい。

組織形態	社会福祉法人	
事業者名	社会福祉法人 けやきの会	
所在地	〒472-0046 愛知県知立市弘法町弘法山 43-5	
電話	0566-82-5700	
FAX	0566-82-8723	
HP アドレス	http://www.katch.ne.jp/~chiryukeyaki-ws/	
メールアドレス	chiryukeyaki-ws@katch.ne.jp	
代表者	理事長 古居トキ子 施設長 橋本 喜己	
参加者	<p>中心年代 30 ~ 50 代</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>女性 74%</p> <p>男性 26%</p> <p>■男性 ■女性</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボランティア 8%</p> <p>非常勤 78%</p> <p>常勤 14%</p> <p>■常勤 ■非常勤 □ボランティア</p> </div> </div>	

(最終校正日時 2010/12/09)